

週報

令和 3 年 11 月 19 日

2021~2022年度 No. 9

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

プログラム

副SAA 坂井 成光君

☆点 鐘

☆ロータリーソング斉唱

「我らの生業」

☆四つのテスト斉唱

☆食事懇談

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆ロータリー財団月間卓話

中村 吉廣君

☆点 鐘

現在会員					33名					前々回の欠席者 (10/29)					8名	
本日	出席	23名	欠席	6名	免除(a)欠席	3名	免除(b)欠席	1名	出席率						79.31%	
前々回	出席	20名	MU	0名	免除(a)MU	3名	免除(b)MU	2名	修正出席率						71.43%	
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6				
	本年度	78.71	休会	休会	81.53											
	前年度	83.33	87.63	79.27	76.75	80.65	80.27	全休会(0)	75.93	78.09	82.34	全休会(0)	80.48			

例会場
例 会
事務所
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
金曜日(12時30分~13時30分)
長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 山 下 克 己
副 会 長 吉 田 泰 之
幹 事 橋 本 武 敏
雑誌:会報委員長 出 口 雅 昭

会長の時間

会長 山下 克己君

皆様こんにちは。

先の日曜日、奉仕活動の浜掃除、たいへんお疲れ様でした。おかげで天候にも恵まれ、福江中央RCクラブ、岐宿中学校の生徒さん方、40数名の参加を得て、盛況のうち終了することができました。誠にありがとうございます。

今週は週始めから、秋晴れの心地よい天気が続いています。

本日は11月19日、11月度、第2例会、通算第9例会となります。

9回目の会長の時間を務めさせていただきます。

中国の古典について、という話題で話を進めています。中国では、24の王朝が興亡を繰り返してきた。とされています。数え方にも、中身についても、若干の違いはあるものの、似たようなものと思います。新しく王朝が変わると、新しい王朝は前の王朝の歴史を編纂する使命があるということで、行政組織の中に必ずその専門の記録官を配置する部署を置くことになっていました。結果、現在24の王朝の記録が残されていることになっています。これが、正史というものです。

ですから、正史「三国史」と「三国志演義」の両方が存在することになります。

一般に読まれているのは、「演義、三国志」の方で、古来より、本場中国よりも、韓国や日本などで多く読まれており、非常に人気のある読み物です。ちなみに、最も古い「三国志演義」の原稿は日本に残っているそうです。

中国で最初の歴史書となった「史記」に倣い、その後の歴史書の編纂は紀伝体という方式によって編纂されています。つまり朝廷の記録である本記を縦系とし、人物の記録である列伝を横系とすることで、記録に幅を持たせています。

いわゆる、この公式記録を参考にして、数多くの物語や台本が出来て来たようです。なかでも、「十八史略」というのがあります。十八の王朝の歴史書を要約したものです。大変中身の濃い、深みのあるもので、何度も読み返しました。本を読むだけで、中国の歴史を十分に理解するというのは無理があるとは思いますが、ただ、私が読むたびに感じたことは、その用意周到ともいうべき、生きるということ、しかも生き残るための用心深さというものでした。

私たちの人生は、山あり、谷あります。優秀で

能力のある人は、多くの難問、課題をてきぱきと解決し処理していきます。

しかし、よくよく考える人というのは、事前に予想、想定、察知することで、そのような難問、課題を避けるように心がけている。ですから、一見、何もしていないように見える。できる、出来ないは別として、そのような生き方のヒントを与えてくれる書物であると感じています。

今日は、この辺で終わります。週末から天気は下り坂のようです。

つたない話にお耳を傾けていただき、ありがとうございます。

また、11月27日土曜日に予定されている地区大会へのご出席、ご協力についてもよろしくお願いいたします。

幹事報告

幹事 橋本 武敏君

『当クラブ関係』

1. 理事会報告

①忘年会について

親睦委員会より提案がありました、忘年会開催について次の通り原案承認されました。

- ・開催日時…12月3日（金）例会終了後
（例会開始18：30～）
- ・内 容…新型コロナ感染拡大防止のため内容を簡素化（各種お祝い他…昨年同様）
- ・その他…クラブ主催の2次会は実施しない。（ただし、各会員有志による実施は妨げない）

②年次総会開催について

2021年度年次総会開催について、次の通り原案可決されました。

- ・開催日時…12月24日（金）例会終了後
- ・内 容
(1) 次期次期会長指名、承認
(2) 会計報告（中間報告）
(3) 次年度理事役員発表、承認

以上議案可決を受け、次期次期会長指名委員会を11月19日（金）例会終了後に開催する旨も併せて決定いたしました。従いまして、クラブ細則に定められた次期次期会長指名委員会委員の方は、すでにご案内しました通り、本日例会終了後の委員会に出席して頂きますようお願いいたします。

③ I M事務局（仮称）設置について

I M大会準備、および実施に際して別途事務局を設置したい旨、吉田 I M実行委員長より提案がなされ、次の通り原案可決されました。

- I Mに関する入出金について、クラブ会計とは別途管理するため、口座を新たに開設するとともに、当面の活動資金としてクラブ会計から50万円を繰り入れる。
- I M大会の準備、および実施における入出金の実務、帳簿作成、および各種依頼文書、案内文書の作成、発送など事務作業全般を外部委託し、窓口を一本化する。
- 委託先は、管理スキームの簡素化、管理の容易さを鑑み、橋本幹事が代表取締役を務める有限会社イー・ウィンドとし、所在地を東浜町1丁目18番1（イー・ウィンド福江事務所内）とする。
- なお、委託料については業務内容、業務量等を精査した上で別途定める。

④ 地区大会登録料について

11月27日開催の地区大会の登録料について、当日地区大会出席者の負担軽減を図るためクラブ会計から全額支出したい旨、山下会長から提案がなされ原案可決されました。

2. その他

- I M準備実行委員会の開催について
本日、例会終了後の次期次期会長指名委員会終了後、引き続き I M準備実行委員会を開催いたします。役員、理事の方は忘れずご出席ください。
- 社会奉仕委員会柳田委員長からの伝言
「11月14日（日）開催のロータリー奉仕デー環境保全活動には多数ご参加頂き、有難うございました。」
- 来週11月26日の例会は休会となります。

『地区関係』

1. 地区大会について

- ① 地区大会会場案内図（メールボックスにて配布）
- ② 地区大会に関するお願いならびにお知らせ
• 名札持参の件 • YouTubeライブ配信の件

2. 例会休会のお知らせ

- 福江中央ロータリークラブ 他

『その他』

1. 福江中央ロータリークラブより週報第9号が

届いています

2. 米山奨学会マンスリーニュース「ハイライトよねやま」

委員会報告

出席報告

- ◆ 11月19日（欠席者メイクアップ）
宮本 光藏君 柳田 靖夫君
- ◆ 11月19日（免除(a)欠席者）
中村 博義君 植松 郁雄君 釜崎 洋君
- ◆ 11月19日（免除(b)欠席者）
北島 博志君
- ◆ 11月19日欠席者
神之浦文彦君 谷川 久利君 松岡 孝博君
三村 剛孝君 有川 真史君 森田 大輔君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇ 山里 一郎君 11月7日スマイル会で優勝しました。同組の中村吉廣さん、寺澤さん、ありがとうございます。
- ◇ 中村 吉廣君 本日、ロータリー財団卓話を行ないます。よろしく願います。
- ◇ 山下 克己君 中村吉廣さん、ロータリー財団月間卓話よろしく願います。
- ◇ 吉田 泰之君 ”
- ◇ 橋本 武敏君 ”
- ◇ 中村 栄治君 ”
- ◇ 戸田 博之君 ”
- ◇ 張本 民雄君 ”
- ◇ 山下 実君 ”
- ◇ 中村 陽二君 ”
- ◇ 才津 喜彦君 ”
- ◇ 平村 和弘君 ”
- ◇ 片山 雅文君 ”
- ◇ 小畑 和男君 ”
- ◇ 坂井 成光君 ”
- ◇ 西上裕一郎君 ”
- ◇ 出口 雅昭君 ”
- ◇ 寺澤 信義君 ”

◇清瀧 誠司君 早 退。

合計 21,000円
通算合計 222,000円

ロータリー財団月間卓話

中村 吉廣君



ロータリー財団とは

【組織及び目的】

国際ロータリーのロータリー財団は、1917年に基金として発足し、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられました。1931年に信託組織となり、1983年にイリノイ州の法令の下に非営利財団法人となりました。ロータリー財団は、財団の法人設立定款と細則に従って、ロータリー財団管理委員会が慈善的、教育的目的のためのみ運営するものとします。

【ロータリー財団の使命】

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

【ロータリー財団の標語】

『世界でよいことをしよう』

(Doing good in the world)

【財団活動重点目標】

1. 財団寄付の用途を明確化（地区財団監査制度の確立）
2. 地区内プロジェクト委員会との情報交換と広報活動（地区補助金、マッチング・グラント）
3. 地区内ロータリー財団委員会の情報収集と卓話要請
4. ロータリー財団5小委員会への支援

【目標はなぜ必要なのか】

ロータリー財団は、国際的な大組織であり、そ

の多くの功績は、個々ロータリアン、クラブ、地区の尽力によるものです。世界理解と平和の達成を目指す私たちの使命は、ロータリアンの弛まぬ活動と献身によってのみ達成することのできる崇高な目標です。

毎年、国際ロータリー会長がロータリアンの目標を具体的に示す方法として一つのテーマを選ぶ一方、ロータリー管理委員長は、財団の年次目標を定めます。目標設定は、私たちが優先事項を決め、組織的に計画を練り、重大な決断を下し、夢を実現するための手立てとなります。目標が具体的に取り組みやすく、達成可能なものであるなら、それは人々の意欲を喚起し、やり遂げる意志を育む力を秘めています。目標を明確に掲げることによって、これを達成への目安とすることができると同時に、組織の達成状況を反映させながら、経験をもとにこれを修正することも可能です。

私たちは皆、人類への奉仕に尽くしています。これからも力を一つに、より良い世界を築いていきましょう。

尚、本年度のクラブ目標が一人当たり年間150ドルとなっています。目標達成のため皆様のご協力をお願いいたします。

ロータリー奉仕デー環境保全活動・社会奉仕委員会
(岐宿町八朔鼻・令和3年11月14日開催)

